

4. 上河内地区

(1) 地域資源・生活環境の状況

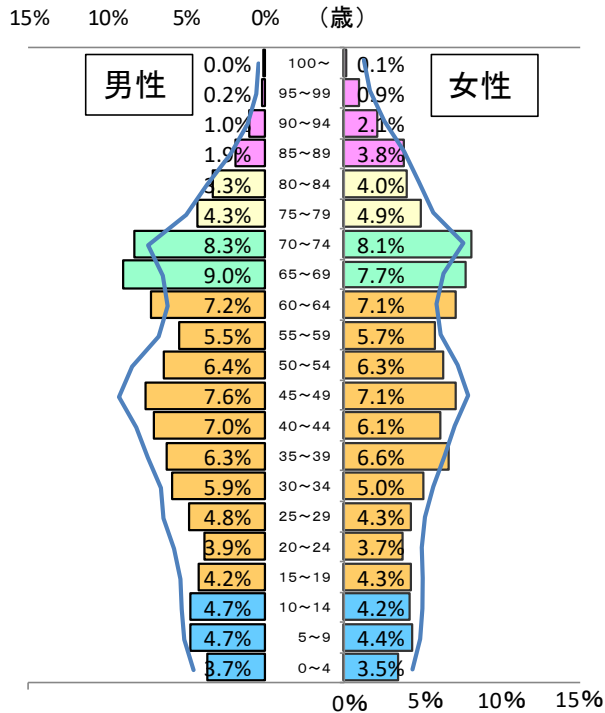
ア 地域資源・生活環境の状況

- ・総人口：9,777人（男性4,897人，女性4,880人）
- ・世帯数：3,848世帯（1世帯あたり2.54人）
- ・国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者数：5,664人

- ・高齢化率：29.8%（市全体25.7%）
- ・後期高齢者比率：13.2%（市全体12.5%）
- ・要介護認定率：15.0%（市全体18.0%）

資料：住民基本台帳人口（R3.9.30）等

図Ⅱ-Ⅱ-1 性別・5歳階級別人口



資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-2 年齢3階級別構成比（R3.9.30）

	地区	市全体
15歳未満	12.6%	12.9%
15~64歳	57.6%	61.4%
65~74歳	16.6%	13.2%
75~84歳	8.2%	8.6%
85歳以上	5.0%	3.9%

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-3 人口指数（R3.9.30）

	地区	市全体
従属人口指数	73.7	62.9
老年人口指数	51.8	41.8
年少人口指数	21.9	21.0
老年化指数	236.4	198.8

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-4 産業別就業人口構成比（R2）

	地区	市全体
第1次産業	9.8%	2.3%
第2次産業	27.9%	25.4%
第3次産業	56.0%	68.6%

資料：令和2年国勢調査

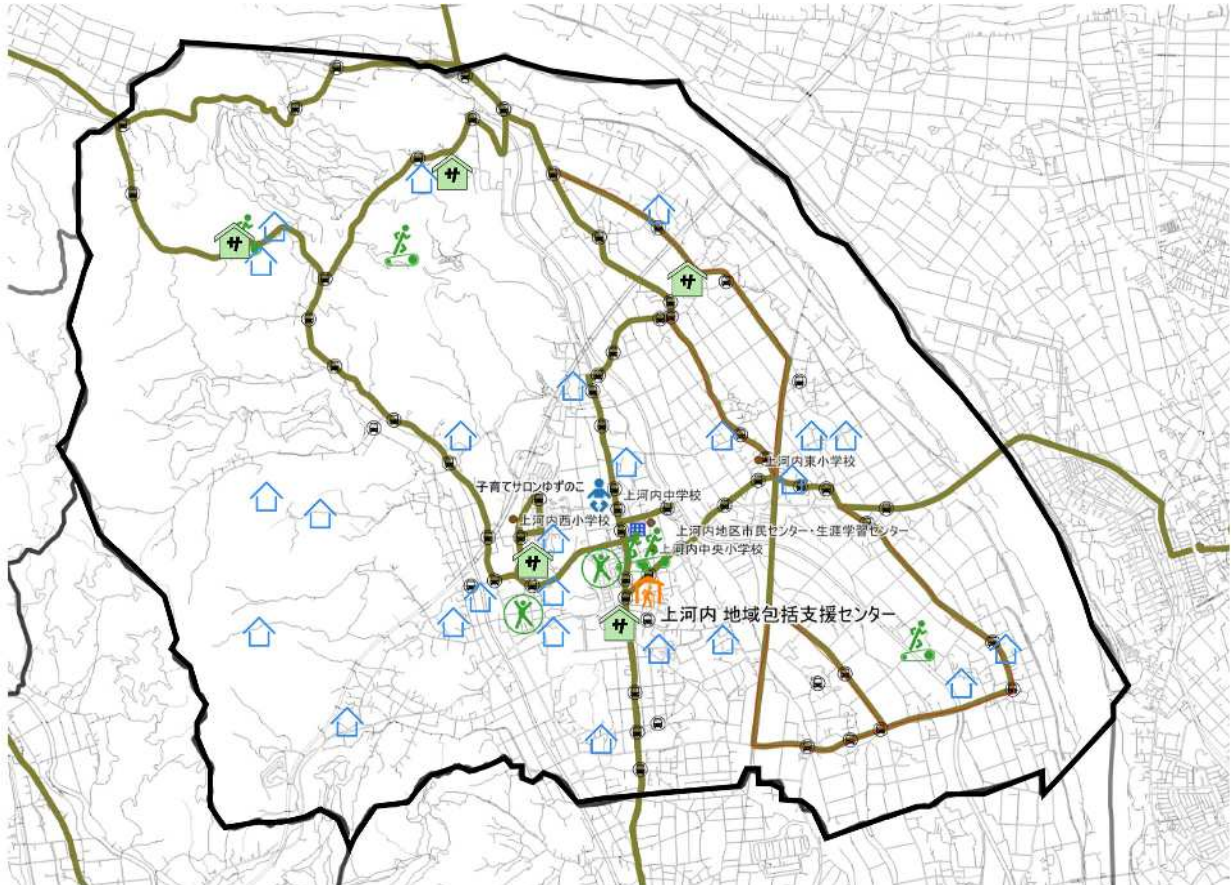
イ 地域組織・活動の状況

自治会	自治会数	27 自治会
	加入世帯数	2,626 世帯
安全・安心にかかる取組	・環境点検活動 ・防犯講習会 ・防犯パトロール ・地区自主防災会等を中心とした防災訓練の実施	
スポーツ行事	5月：地区スポーツ大会 （軟式野球・ソフトボール・ワンタッチバレーボール・グラウンドゴルフ・公式輪投げ） 10月：上河内地区スポーツフェスティバル	
地区イベント	8月：上河内ふれあいまつり 11月：上河内文化交流祭，羽黒山梵天祭り 12月：絶景！！羽黒山ウォーキング	

資料：令和4年度宇都宮市みんなでまちづくり課地域支援データ

4. 上河内地区

ウ 地域資源マップ



バス路線	小・中・高校	地域包括支援センター	運動施設	地域集会所
バス停	地域行政機関	子育てサロン	健康遊具公園	ふれあい いきいき サロン

地域資源

バス路線（本数）	149 本(平日)	運動施設等	5 施設
バス停	53 停留所	健康遊具公園	1 か所
駅	0 駅	地域集会所	26 か所
学校（小中高）	4 校	ふれあい・いきいきサロン	5 か所
地域行政機関	1 施設	スーパー・ドラッグストア	2 店舗
地域包括支援センター	1 施設	病院・診療所	3 施設
子育てサロン	1 施設	歯科診療所	3 施設

【地域の質的状況】

- ・ 上河内地区は、平成 19 年の合併により宇都宮市に編入された地域であり、地域の大部分は市街化調整区域である。国道 293 号線と県道 63 号線が交わる中心部は、市街化区域になっており、公共施設や医療機関、商業施設が集中しているが、東側は農村地域、西側は山林が広がる地域となっている。
- ・ 県道 63 号線を南北に走る広域のバス路線が一系統あるが、1 時間に数本程度の運行状況であり、公共交通空白地域をカバーするため、合併前からの地域内交通の路線を拡大し運行している。

資料：宇都宮市都市計画課・公園管理課・交通政策課統計データ(令和3年度)等

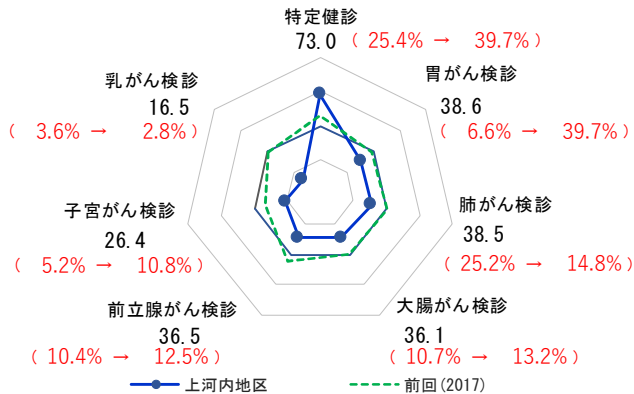
(2) 健診・医療・介護 (KDB 等)

ア 健診の状況

(※市全体の割合を 50 とし、上限を 90、下限を 10 とした場合の値, * 90, * 10 は上限・下限を超える値)

① 特定健診等受診率 (大きいほど良い)

(対象) 特定健診: 国民健康保険被保険者
 胃・肺・大腸がん: 40歳以上
 前立腺がん: 50歳以上 (男性のみ)
 子宮がん: 20歳以上 (女性のみ)
 乳がん: 30歳以上 (女性のみ)
 (40歳以上は2年に1回)

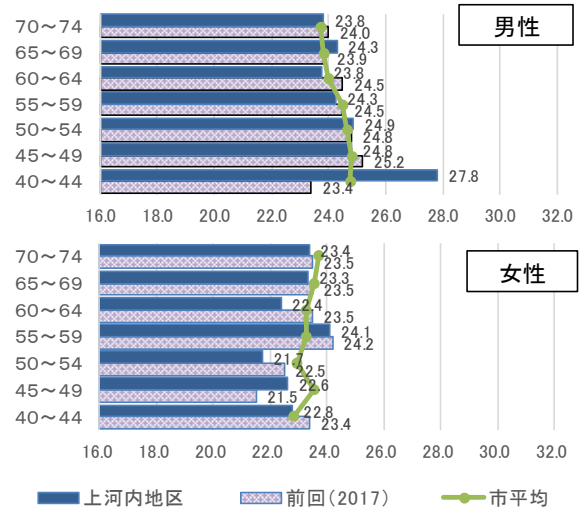


* () 内は実際の受診率の経年変化を指す

資料: 令和3年度 KDB 等データ

② BMI (年齢別平均値)

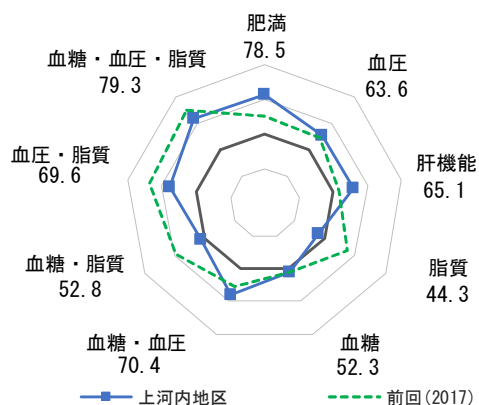
(対象) 国民健康保険被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

③ 生活習慣病リスク保有率 (小さいほど良い)

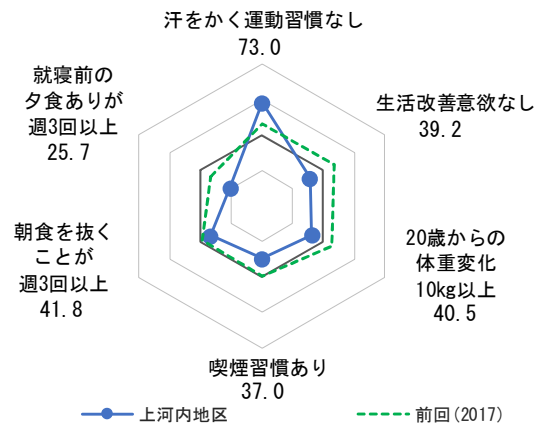
(対象) 国民健康保険被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

④ 行動特性 (小さいほど良い)

(対象) 国民健康保険被保険者

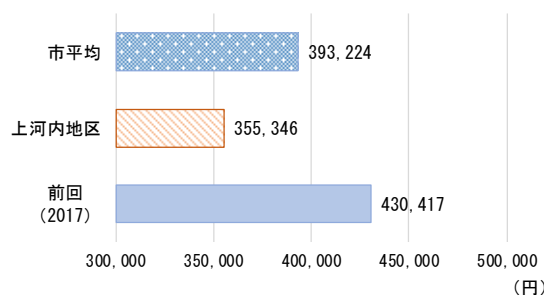


資料: 令和3年度 KDB データ

イ 医療の状況

① 1人当たり年間医療費等

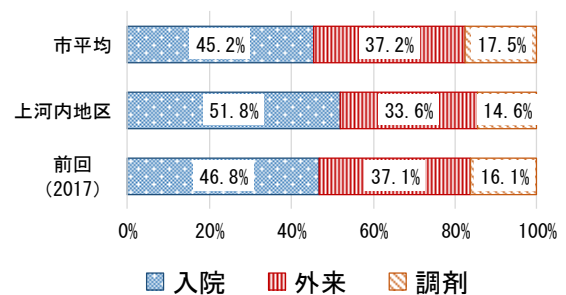
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

② 入院・外来・調剤別医療費の割合

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

4. 上河内地区

③ 医療費の内訳（構成比）（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

	市全体	地区	前回
糖尿病	4.73%	4.61%（＝）	3.61%
高血圧症	8.33%	9.03%（↑）	4.69%
脂質異常症	0.02%	0.01%（＝）	3.02%
高尿酸血症	0.84%	0.87%（＝）	0.09%
脂肪肝	0.08%	0.05%（＝）	0.23%
動脈硬化症	0.00%	0.00%（＝）	0.18%
脳出血	0.15%	0.10%（＝）	0.25%
脳梗塞	0.90%	0.93%（＝）	2.11%

	市全体	地区	前回
狭心症	1.56%	1.68%（＝）	2.66%
心筋梗塞	0.12%	0.09%（＝）	1.52%
がん	4.46%	3.87%（↓）	12.01%
筋・骨格	11.37%	13.19%（↑）	8.41%
精神	2.77%	1.99%（↓）	1.67%
慢性閉塞性肺疾患（COPD）	0.22%	0.29%（＝）	0.36%
慢性腎不全	1.74%	0.92%（↓）	7.31%

資料：令和3年度 KDB データ

市全体との差が±0.5%以内：（＝），市全体との差が0.5%より高い（↑），低い（↓）

ウ 介護の状況

① 基本情報

（対象）65 歳以上

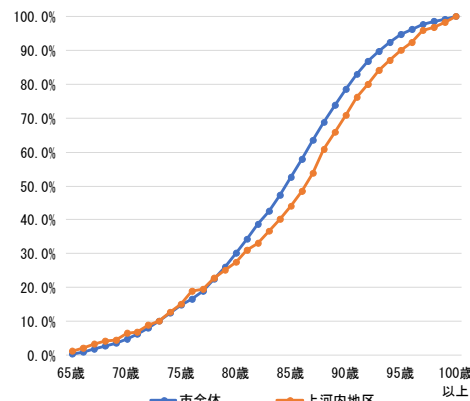
	地区	(市全体)	前回
1号被保険者数	2,915人		2,757人
認定者数	437人		426人
認定率	15.0%	18.0%	15.5%
【内訳】			
	人数	構成比	
要支援	要支援1 50人	25.2% (↓)	32.6%
	要支援2 60人		
要介護	要介護1 71人	34.8% (=)	34.7%
	要介護2 81人		
	要介護3 68人	40.0% (↑)	41.8%
	要介護4 63人		
	要介護5 44人		

市全体との差が±1.0%以内：（＝），市全体との差が1.0%より高い（↑），低い（↓）

資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

② 年齢分布（累計）

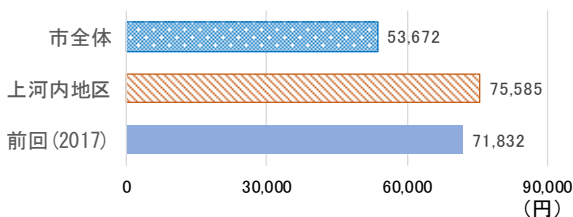
（対象）65 歳以上



資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

③ 1件あたり介護給付月額

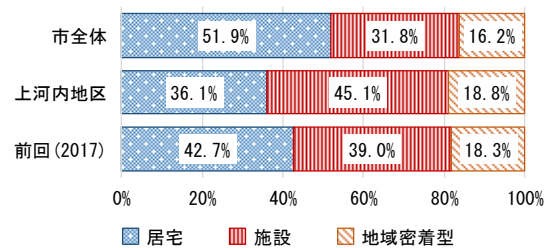
（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

④ サービス別介護給付費の割合

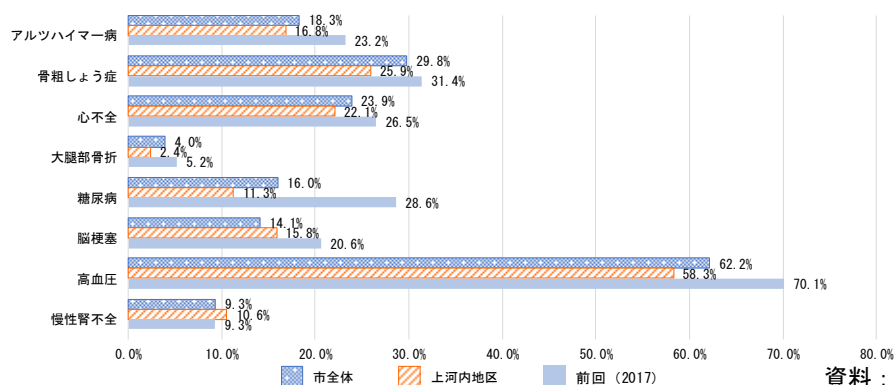
（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

⑤ 認定者の有病率

（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

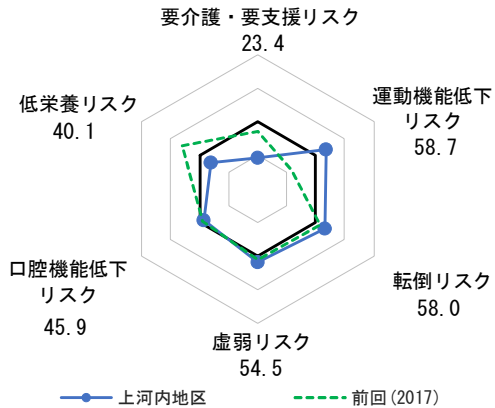


資料：令和3年度 KDB データ

(3) 生活習慣・社会参加

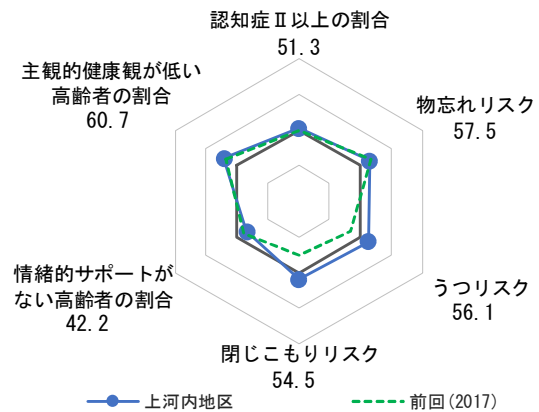
(※市全体の割合を 50 とし、上限を 90、下限を 10 とした場合の値、* 90、* 10 は上限・下限を超える値)

① 要支援・要介護のリスク (小さいほど良い)



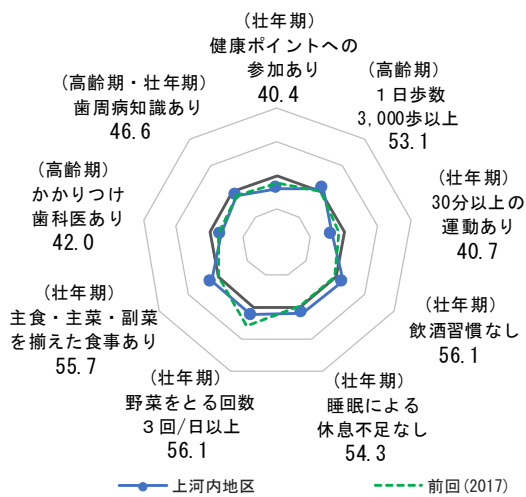
資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期)

② 認知症リスク (小さいほど良い)



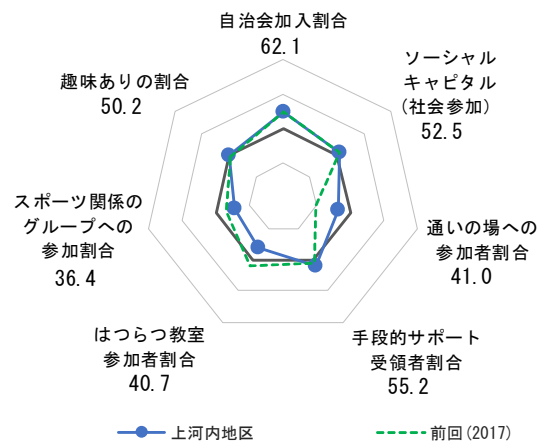
資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期)・宇都宮市高齢福祉課データ

③ 生活習慣 (大きいほど良い)



資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期, 壮年期)

④ 社会参加・社会的ネットワーク (大きいほど良い)

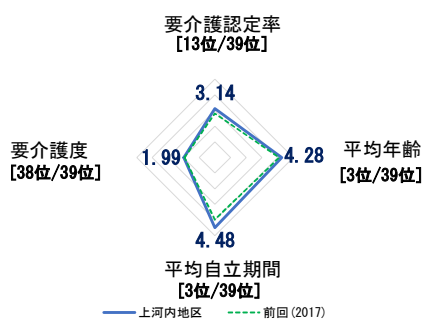


資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期)

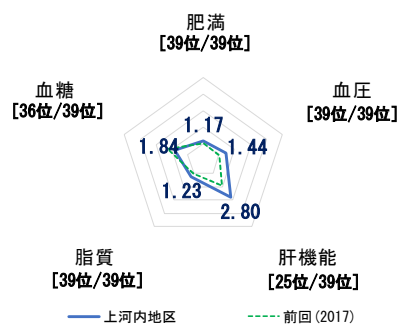
手段的サポート受領者割合*：看病や世話をしてくれる人がいる高齢者の割合

(4) 健康度の状況 (大きいほど良い)

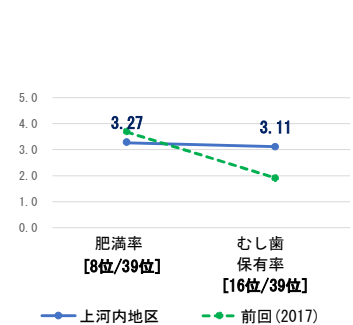
① 介護健康度

13.88 点/20 点 (^^)
【8位/39地区】

② 生活習慣健康度

8.47 点/25 点 (^^)
【39位/39地区】

③ 子ども健康度

6.38 点/10 点 (^^)
【10位/39地区】

※各関連指標は全市を3点とした場合の値、市全体より健康度が高い：



低い：



(5) 地域診断

ア データからみる地域の状況

【地域資源・生活環境】

- ・ 高齢化率は、市全体に比べて特に高い。
- ・ 産業別就業人口構成比は、市全体に比べて「第1次産業」の占める割合が高い。
- ・ 羽黒山梵天祭りや羽黒山ウォーキングなど、地域活動が盛んな地域である。

【健診・医療・介護】

- ・ 特定健診等受診率は、市全体に比べて「特定健診」は特に高く、「乳がん」「子宮がん」は特に低く、「大腸がん」「前立腺がん」「肺がん」「胃がん」は低い。
- ・ BMI は、男性の「40～44 歳」が特に高い。
- ・ 生活習慣病リスク保有率は、市全体に比べて「血糖・血圧・脂質」「肥満」「血糖・血圧」が特に高く、「血糖・脂質」「肝機能」「血圧」が高い。
- ・ 行動特性は、市全体に比べて「汗をかく運動習慣なし」が特に高い。「就寝前の夕食ありが週3回以上」の割合は特に低く、「喫煙習慣あり」「生活改善意欲なし」は低い。
- ・ 1人あたり医療費は、市全体より低い。
- ・ 入院・外来・調剤別医療費の割合は、市全体に比べて「入院」が特に高く、医療費の内訳は、市全体に比べて「筋・骨格」はやや高い。
- ・ 1件当たり介護給付月額市全体に比べて高く、施設の割合は特に高い。

【生活習慣・社会参加】

- ・ 要支援・要介護リスクは、市全体に比べて「運動機能低下リスク」「転倒リスク」がやや高く、「要介護・要支援リスク」は特に低く、「低栄養リスク」はやや低い。
- ・ 認知症リスクは、市全体に比べて「主観的健康観が低い割合」が高く、「物忘れリスク」「うつリスク」がやや高く、「情緒的サポートがない高齢者の割合」がやや低い。
- ・ 生活習慣は、市全体に比べて「歯周病知識あり」「飲酒習慣なし」「野菜をとる回数3回/日以上」「主食・主菜・副菜を揃えた食事あり」はやや高い。「30分以上の運動あり」はやや低い。
- ・ 社会参加・社会的ネットワークは、市全体に比べて「自治会加入割合」は高く、「手段的サポート受領者割合」はやや高く、「スポーツ関係のグループ等への参加」は低く、「はつらつ教室参加者割合」「通いの場への参加者割合」はやや低い。

【健康度】

- ・ 介護健康度は、「平均年齢」「平均自立期間」の点数は市全体に比べて特に高く、「要介護度」は市全体と比べて特に低い。
- ・ 生活習慣健康度は、「肥満」「脂質」「血圧」「血糖」の点数は市全体に比べて特に低く、「肝機能」は市全体と同等である。
- ・ 子ども健康度は、「むし歯保有率」「肥満率」とも市全体と比べて同等である。

イ 地域の課題

- ・ 上河内地区においては、生活習慣病のリスク保有率が「血糖・血圧・脂質」「血糖・血圧」「肥満」が特に高く、行動特性では「汗をかく運動習慣なし」が特に高い。生活習慣病の発症を予防するため、運動の重要性や正しい運動方法の情報提供を行うほか、生活習慣改善の意識の醸成を行うとともに、運動習慣の定着化を図る必要がある。
- ・ 高齢化率は、市全体と比べて高いが、介護健康度における「平均自立期間」「平均年齢」は高い。しかし、「運動機能低下リスク」「転倒リスク」が高いことから、壮年期から高齢期まで一体的に健康保持増進、介護予防を進め、運動に関する正しい知識の普及啓発等、運動習慣改善への取組が必要である。
- ・ 高齢期の社会参加については、「通いの場への参加割合」は低いものの、「情緒的サポートがない高齢者の割合」はやや低く、「手段的サポート受領者割合」はやや高いことから、身近な場所でのコミュニティは形成されており、今後も地域の実情に合わせて社会参加を促す等、介護予防の充実を図る必要がある。